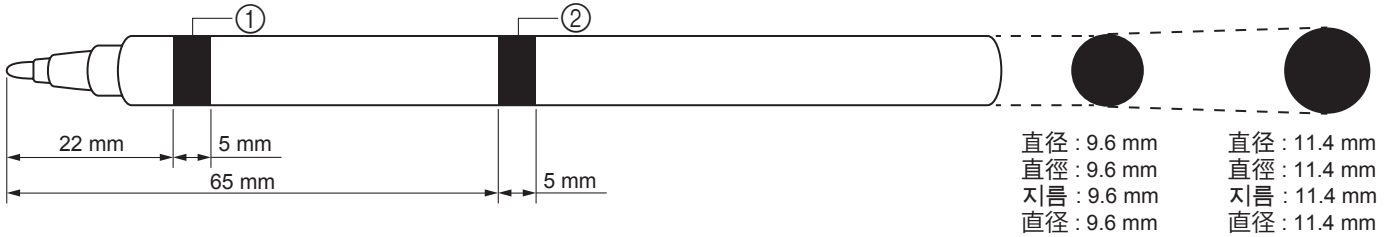
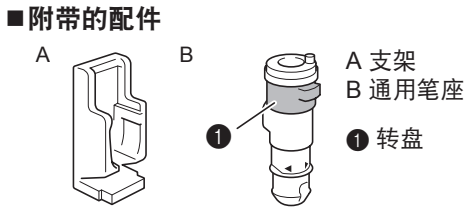


**SC** 通用筆座  
**KO** 유니버설 펜 홀더

**TC** 通用筆座  
**JA** マルチペンホルダー



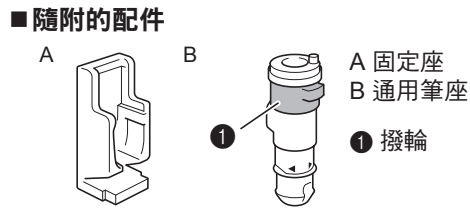
**SC**  
■ 关于通用筆座  
• 此筆座适用于在Brother裁切机上进行绘制操作，可与各种筆搭配使用。



■ 注意事項

- 我們建議使用如上所示的圓柱形筆。
- 插入此筆座的筆不得短於 70 mm。
- 插入此筆座的筆的直徑須介於 9.6 mm 與 11.4 mm 之間。請勿插入直徑超出允許的最大值的筆。
- 請使用筆身光滑且平整的筆。筆身 22 至 27 mm 區域 (①) 和 65 至 70 mm 區域 (②) 具有相等厚度。\* 區域 ① 和 ② 不需要具有相同的厚度。
- 帶凸起部分 (如筆夾) 的筆不適用該筆座。
- 我們建議使用記號筆。
- 請勿使用蠟筆、鉛筆或鋼筆。
- 由硬塑料制成的筆尖可能無法均勻地繪制。
- 使用圓珠筆時，如果墨水積到筆尖上，作品可能會弄髒。
- 確保使用支架調整筆的高度。
- 有關使用繪制功能的詳細信息，請參見本機附帶的使用說明書。

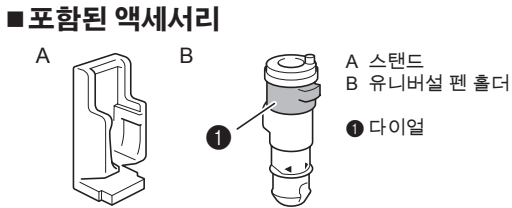
**TC**  
■ 關於通用筆座  
• 此筆座適用於多種筆，以搭配 Brother 裁切機繪圖。



■ 注意事項

- 建議使用如上圖所示的圓柱形筆。
- 長度 70 mm 以上的筆可以插入此座。
- 直徑 9.6 mm 到 11.4 mm 的筆可以插入此座。請勿插入大於最大支援直徑的筆。
- 使用平順的筆，而且距離筆尖 (①) 22 到 27 mm 及距離筆尖 (②) 65 到 70 mm 範圍內的厚度必須均勻。\* 範圍 ① 和 ② 的厚度不需相同。
- 有筆夾等突出部份的筆可能無法插入筆座。
- 建議使用絨頭筆。
- 請不要使用蠟筆、鉛筆或鋼筆。
- 硬塑膠材質的筆尖可能無法均勻描繪。
- 使用圓頭筆時，如果筆尖累積墨水，您的作品可能會被弄髒。
- 務必使用固定座調整筆的高度。
- 如需關於使用描繪功能的詳細資訊，請參考本機隨附的使用說明書。

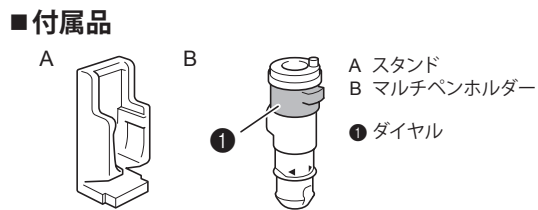
**KO**  
■ 유니버설 펜 홀더에 대해  
• Brother 스캔앤컷으로 그리기를 할 때 많은 펜을 사용할 수 있도록 하는 펜 홀더입니다.



■ 주의 사항

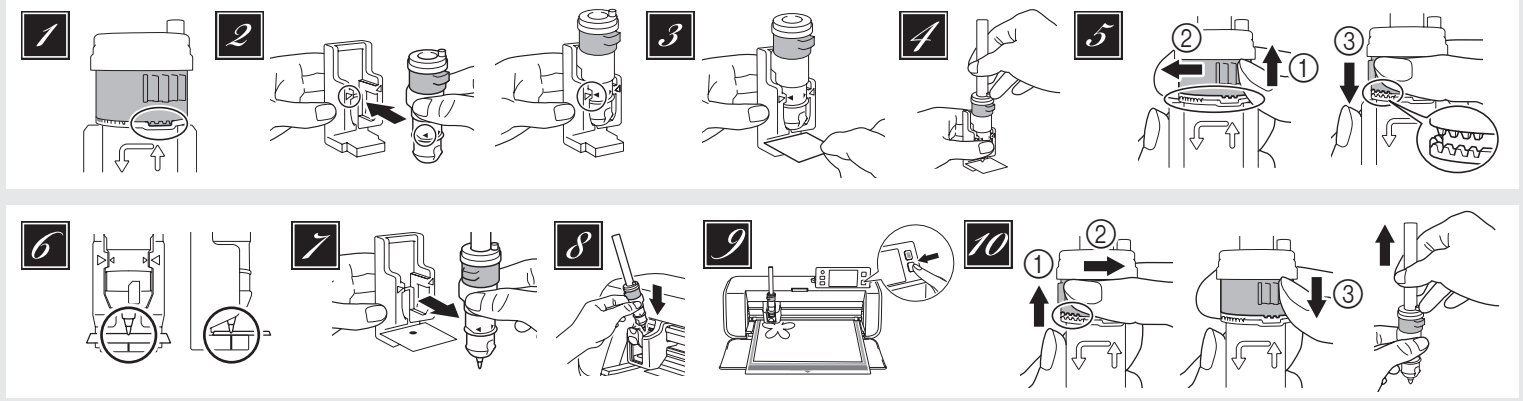
- 위에 표시된 원통형 모양의 펜을 권장합니다.
- 홀더에 삽입할 수 있는 펜의 최소 길이는 70 mm입니다.
- 홀더에는 지름이 9.6 mm와 11.4 mm 사이인 펜을 삽입할 수 있습니다. 지원하는 최대 길이보다 긴 펜을 삽입하지 마세요.
- 부드러우며 (①)팁에서 22 - 27mm 위치와 (②)팁에서 65 - 70mm 위치가 두꺼운 펜을 사용하세요. \* ①과 ② 위치의 두께가 같을 필요는 없습니다.
- 클립처럼 돌출된 부분이 있는 펜은 펜 홀더에 맞지 않을 수 있습니다.
- 펄트펜 사용을 권장합니다.
- 크레파스, 연필 또는 만년필은 사용하지 마세요.
- 펜팁이 단단한 플라스틱으로 만들어진 경우는 고르게 그려지지 않을 수 있습니다.
- 볼펜을 사용할 경우 팁에 잉크가 쌓이면 작업물이 얼룩질 수 있습니다.
- 스탠드를 사용하려면 펜의 높이를 조절하세요.
- 그리기 기능 사용에 대한 자세한 내용은 기기에 포함된 작동 설명서를 참조하세요.

**JA**  
■ マルチペンホルダーについて  
• Brotherのカッティングマシンにお手持ちのペンをセットしてドロウするためのペンホルダーです.



■ 使用上の注意

- 上図のような円柱のペンの使用を推奨します。
- 70mm以上の長さのペンを取り付けることができます。
- 直径が9.6mmから11.4mmまでのペンを取り付けることができます。最大径より太いペンを、ペンホルダーに挿入することはできません。  
\* 上図の黒丸で、使用するペンの直径が取り付け可能な範囲かを確認できます。
- ペンの先端から22~27mmの部分 (①)や、ペンの先端から65~70mmの部分 (②)に凹凸がなく、同じ太さのペンを使用してください。\* ①と②は同じ太さである必要はありません。
- クリップなどの突起物がある場合は、ペンホルダーに挿入できないことがあります。
- フェルトペンの使用をおすすめします。
- クレヨン、鉛筆、万年筆は使用できません。
- ペンの先端がかたい樹脂のペンを使用すると、均一に描画できないことがあります。
- ボールペンを使用すると、ペンの先端に溜まったインクが付着して、作品を汚すことがあります。
- ペンの高さ調整を行うため、必ずスタンドを使用してください。
- ドロー機能などの操作の詳細については、本体に付属している取扱説明書を参照してください。



**SC**

**■使用前须知**  
为调整笔座上的转盘，确保拔起转盘并进行旋转，如图中的步骤5至10所示。

**设置笔座**

1 确保笔座上的转盘位于初始位置。

**注释**

如果转盘不在初始位置，拔起转盘，然后慢慢地向右旋转直到其降低到初始位置的槽口，如步骤5所示。

2 将笔座放在支架上，让支架前部的▷与笔座上的◀对齐。

3 在支架下方放置一块要绘制的试用材料。

4 将支架放在平坦表面，取下笔盖后垂直握住笔，然后将笔插入笔座，直到笔尖触到试用材料。

**注释**

如果笔无法装入支架，检查转盘是否恢复到初始位置以及笔的直径是否符合要求。

5 握住支架，按箭头方向从初始位置拔起转盘，慢慢地向左旋转转盘直到笔牢牢固定，然后放低转盘，让齿轮咬合。

**注释**

插入笔时，如果笔已拧紧，请勿继续旋转转盘。用力过大可能导致损坏。

6 查看正面和侧面，确认笔尖与支架底座前部的槽口和侧面的凹口对齐。

**注释**

如果笔尖未对齐，轻轻松开转盘对笔进行调整，让笔尖位于中心，然后重新拧紧转盘，如步骤5所示。

7 朝自身方向竖直地拉出笔座，从支架上取下笔座。

8 将笔座插入机器托架。

**使用笔座进行绘制**

9 将绘制压力设置为“0”。

**注释**

- 对于DesignNCut，请访问DesignNCut Manager并将绘制压力设置为“0”。
- 我们建议在待用布料上对要绘制的花样进行试绘。
- 绘制压力过大可能会损坏笔尖。
- 如果绘制的花样比较模糊，请以1为增量调整绘制压力。

10 使用后，确保将转盘恢复到初始位置并取下笔。

**TC**

**■使用前**  
若要调整笔座上的拨轮，務必將撥輪向上拉並旋轉，如步骤5和10的圖所示。

**设置笔座**

1 确定笔座上的拨轮位于初始位置。

**注释**

如果拨轮没有位于初始位置，將撥輪向上拉，然後慢慢向右旋轉，直到可以降到初始位置的凹槽內，如步骤5所述。

2 將筆座放入固定座，使固定座前方的▷與支架上的◀對齊。

3 將一塊要描繪的碎料放在固定座底部。

4 將固定座放在平坦的表面上，垂直握住已取下筆蓋的筆，然後將筆插入筆座，直到筆尖接觸碎料。

**注释**

如果筆無法放進支架，請確定撥輪已回到初始位置，而且筆的直徑受到支援。

5 握住固定座，同時將撥輪從初始位置朝箭頭方向往上拉，接著將撥輪慢慢向左轉，直到筆妥善固定，然後降下撥輪，使固定齒卡入定位。

**注释**

若筆已插入，請勿進一步旋轉已鎖緊的撥輪。過度用力可能會造成損壞。

6 從前方和側邊查看，確定筆尖對齊固定座基底前方的凹槽與側邊的凹槽。

**注释**

如果筆尖未對齊，請稍微旋鬆撥輪並調整筆，使筆尖位於中央，然後重新鎖緊撥輪，如步骤5所述。

7 將筆座朝自身方向從固定座支架拉出，以取出固定座中的筆座。

8 將筆座插入本機托架內。

**使用筆座進行描繪**

9 將描繪壓力設定為「0」。

**注释**

- 針對 DesignNCut，請存取 DesignNCut Manager 並將描繪壓力設定為「0」。
- 建議在要使用的材料上對要描繪的花樣執行測試描繪。
- 以太大的壓力描繪可能會壓碎筆尖。
- 如果發生模糊，請以 +1 為遞增單位調整描繪壓力。

10 使用後，務必使撥輪回到初始位置，然後將筆取出。

**KO**

**■ 사용하기 전에**  
펜 홀더의 다이얼 조절을 위해 5 단계와 10 단계의 그림과 같이 다이얼을 당겨 올려서 돌려주세요.

**펜 홀더 설치**

1 펜 홀더의 다이얼이 초기 위치인지 확인하세요.

**참고**

다이얼이 초기 위치가 아닌 경우 5 단계의 설명과 같이 다이얼을 당겨 올려 다음 초기 위치인 노치로 내려지도록 오른쪽으로 천천히 돌려주세요.

2 스탠드 앞의▷가 홀더의◀와 정렬되도록 스탠드에 펜 홀더를 놓으세요.

3 그림 재료의 조각을 스탠드의 아래에 놓으세요.

4 수평면 위에 스탠드를 놓고 뚜껑을 뺀 펜을 수직으로 잡은 다음 팁이 재료 조각에 닿을 때까지 펜 홀더에 삽입하세요.

**참고**

펜이 홀더에 맞지 않을 경우 다이얼이 초기 위치로 돌아왔거나 지원하지 않는 지름의 펜인지 확인하세요.

5 스탠드 아래로 잡고 있을 동안 다이얼을 초기 위치에서 화살표 방향으로 당겨 올리고 펜이 단단히 고정될 때까지 다이얼을 왼쪽으로 천천히 돌려주세요. 그리고 다이얼을 내리면 이가 내려옵니다.

**참고**

삽입한 펜으로 조여진 다이얼을 더 돌리지 마세요. 과도한 힘이 가해지면 손상될 수 있습니다.

6 앞과 옆을 보고 펜팁이 스탠드 베이스 앞의 노치 및 옆의 자국과 정렬되었는지 확인하세요.

**참고**

펜팁이 잘못 정렬된 경우 다이얼을 약간 풀어서 펜을 조절하여 팁이 중간에 위치한 다음 5 단계의 설명과 같이 다이얼을 다시 돌려주세요.

7 펜 홀더를 스탠드 홀더에서 사용자 쪽으로 똑바로 당겨서 펜 홀더를 스탠드에서 제거하세요.

8 펜 홀더를 기기의 캐리지에 삽입하세요.

**펜 홀더를 사용해서 그리기**

9 그리기 압력을 "0"으로 설정하세요.

**참고**

- DesignNCut manager로 DesignNCut에 접속하고 사용할 그리기 압력을 "0"으로 설정하세요.
- 그림 패턴으로 사용할 재료에 시험 그리기를 수행할 것을 권장합니다.
- 강한 압력으로 그리면 펜팁이 부서질 수 있습니다.
- 얼룩이 지면 +1 증가로 그리기 압력을 조절하세요.

10 사용 후 다이얼을 초기 위치로 하고 펜을 제거하세요.

**JA**

**■ お使いいただく前に**  
ペンホルダーのダイヤル位置を調整するときは、手順5や10のイラストのように必ずダイヤルを引き上げてから回してください。

**ペンホルダーを取り付ける**

1 ペンホルダーのダイヤルが、初期位置にあることを確認します。

**お願い**

ダイヤルが初期位置でないときは、手順5を参考にダイヤルを上げてゆっくりと右に回し、初期位置の凹み部分にはまるようにダイヤルを下ろしてください。

2 スタンドの正面にある▷とペンホルダーの◀を合わせるように、ペンホルダーをスタンドにセットします。

3 スタンドの底台にドロウする素材の切れ端を置きます。

4 スタンドを平面上に置き、キャップを外したペンを垂直に持ち、切れ端にあたるまでペンホルダーに差し込みます。

**お願い**

ペンホルダーにペンが入らないときは、ダイヤルが初期位置に戻してあること、ペンの太さが適切であることを確認してください。

5 スタンドを押えながら、初期位置から矢印のようにダイヤルを引き上げて、ペンが完全に固定されるまで左にゆっくり回し、上下の凹みはまるようにダイヤルを下ろします。

**お願い**

ペンが挿入された状態で、ダイヤルを締め切った後はそれ以上回さないでください。無理に力を加えると、壊れるおそれがあります。

6 前、横から見て、スタンド底前面の切り込みと側面の段差に、ペンの先端部分が合っているかを確認します。

**お願い**

ペンの先端がずれる場合、ダイヤルを少し緩めてペンの先端が真ん中になるように位置を調整してから、手順5を参考にダイヤルを締め直してください。

7 ペンホルダーをスタンドの座面と平行にしながら手前に引いて、スタンドから取り外します。

8 ペンホルダーを本体のキャリッジに差し込みます。

**ペンホルダーを使用してドロウする**

9 ドロウ圧力を「0」に設定し、ドロウします。

**お願い**

- DesignNCutの場合は、DesignNCut Managerにアクセスし、ドロウ圧力を「0」に設定してください。
- はじめに、ドロウしたい模様と素材で試し描きをすることをおすすめします。
- 強い圧力でドロウするとペン先がとづれることがあります。
- カスレが発生する場合はドロウ圧力を +1 ずつ増やしてください。

10 使い終わったら、必ずダイヤルを初期位置に戻してからペンを抜いてください。